

● 児相・子どもの施設、どこにするの？
12/11(土) 10時 赤羽西口から歩いてお封。



テロもせめて止めてほしい
日本共産党北区議員
さがらとしこ
区政レポート

日本共産党議員団

2021.12.9.No.1840.

郵相談はお気軽に

TEL とも 3905-0970

FAX とも 3905-0970

さがらとしこ事務所

赤羽北3-23-17

(バス停「赤羽北3丁目」メガシティ近く)



● 野菜のねだんは、当日、表示しお。残念ながらゴボウは、ありません。
● 炊き込みなど、事前に予約して下さい。

● 12月3日、区議会定例会が終わりました。最終日に、子育て特別給付金の補正予算(全額国庫負担)に決まりましたが、10万円のうち半分はクーポン券にすると手数料も多額にかかることから、日本共産党は全て現金で、迅速な対応を求めました。

なぜ？学校の敷地を余剰に分割するの。

● 先週の「レポート」をごらんになった方々からの卒直な疑問が寄せられています。12/26の建設委員会の数日後に開かれた、文教子ども委員会(12/29)には、20人ほどの方が傍聴。

● 野々山研類の質疑で、次のことがわかりました。

敷地の分割には教育委員会が参加なし

● 児童施設は教育委員会、土地の一体活用は区長部局のまちづくり部門が所管しています。こうした中で、敷地の分割については、区長と教育委員会が意思疎通をはかる総合教育会議での協議が不可欠ですが、その会議は開かれていませんでした。

さらに、UR都市機構との協議にも、教育委員会の代表が参加していないことも明らかになりました。

これでは、計画の主導権はまちづくり部「児相の基本計画案」はあらためて区民の声とすべきね。

● 事務所は「赤羽北3丁目」バス停の近くにあります。

年末助けあいミニバザ
12月12日(日) 10時~15時

日用雑貨品の提供
ありがとうございます。

さがら事務所前
車の走行もありお
ので、なるべく、
10時~の時間を
お守りください。

都営 桐ヶ丘団地:調査

134(土)、建築設計の専門家とともに。



上の2枚の写真は、桐ヶ丘2丁目の建替後のDKタイプ。玄関に小窓。床高は、あと10cmほど高さがあれば、もっと、使いやすくなりますね。」



車いす用住宅 ここは、50年ほど前に建設されたもの。入居される方の車いすの高さに応じて、台所やお風呂も、オーダーメイドした。

12月5日の日曜日 山添拓 参院議員 赤羽西口で 馬車前トーク



● 山添議員には、「18歳選挙権ですが、学校での主権者教育について、どうなっていますか」と質問が—。

山添「具体的な問題について、投票による政治は変わるし、変えられるということを学んでいくことが大切ではないか。」

「ラジオで突然、真珠湾攻撃。戦争が平和な日常を壊した」と、体験と語られた。

山添「絶対に戦争を起さずにはならない。9条を守るために、全力をつくす。」

榎本一議員に対する辞職勧告決議の可決にあたって

2021年12月3日 日本共産党北区議員団 幹事長 山崎たい子

本日3日、北区議会本会議において、覚醒剤取締法違反の容疑で逮捕、起訴事実が確認された榎本一議員(無党派・自由民主党所属)に対する辞職勧告決議が全会一致で可決されました。

榎本氏が行った覚醒剤の使用は、社会的に許されない犯罪行為であり、区議会に対する区民の信頼を深く傷つけるもので、断じて許すことはできません。速やかに議員の職を辞するよう厳しく求めるものです。

以上

岸田政権 大軍拡と改憲加速

安保法制下 参戦の危険

安倍晋三首相が繰り返す「日米同盟の事柄とは何なのか。不明確な部分も残りますが、台湾有事に日米が軍事的に協力して対応する」ということでしょう。その基礎には平和安全法制、安保法制があるとも述べられています。安倍氏は4月の菅・バイデン日米首脳会談

岸田文雄首相との面会后、記者団の質問に答える安倍晋三首相(中央)＝11月30日、首相官邸

「しんぶん赤旗」E11頁より
2021.12.7付



での共同声明で「台湾海峡の平和と安定の重要性」が確認されて以降、台湾有事に対する日本の軍事的コミットを強調する役割を一貫して果たしています。

集団的自衛権

2015年に安倍自公政権が強行した安保法制は、「我が国の平和及び安全に重要な影響を与える事態」(重要影響事態)において米軍の後方支援活動を行うと規定。さらに「日本と密接な関係にある他国」に対し武力攻撃が発生し「日本の存立が脅かされ、国民の生命、自由および幸福追求の権利が根底から覆される

中国への対抗

安倍氏は1日の講演で、第2次安倍政権時代に毎年防衛費を増やし、最新鋭のF35戦闘機147機の導入を決定し配備が始まっていること、スタンドオフミサイルの導入、開発も進む一方、与那国島、宮古島に陸上自衛隊が駐屯地を置いたことなどを誇示。集団的自衛権を発動できるようにし、平時から米軍機や艦船を自衛隊が守れるように変え、日米共同演習は20年間に年間20回だったのが、20年には49回に増えたとしています。これら大軍拡の動機について安倍氏は、大軍

工事が強行される辺野古大浦湾
||2020年9月3日 沖縄県名護市
(小型無人機で撮影)



都立公社病院守れ！
12月10日都議会
12:30～議室米橋の向

(80年前)真珠湾攻撃
1941年12月8日
アジア太平洋戦争開始

それは「自衛」も「解放」もなかった。
「当時の最大の争点は、日本軍の中国からの撤兵だった」と、
吉田裕一橋大学名誉教授

「そして、民間80万人を含む310万人の日本人犠牲者のうち、9割が戦争が終わる前の年、1944年以降だった」
軍事力と過信は止

「敵基地攻撃能力」の保有を含め、軍備大増強が中国への対抗、台湾有事に備えるものだとすることは重大です。そしてこの戦争準備の動きと連動して9条改憲の動きが岸田政権のもとで加速しているのです。
安保法制を基礎にした「台湾有事」への参戦準備と9条改憲の動きに対し草の根からの総反撃が必要で

2021.12.9
「しんぶん赤旗」E11頁より